

障がいのある方の雇用に取り組む

株式会社かね松老舗(京都市中京区)

「京都はあとふる企業」です

- ◆主な事業内容：京野菜などの販売
- ◆梅田と西宮に店舗を展開、錦本店は通販業務と商品発送、常連さんの集う場となっています。

障がいのある方が従事している仕事
プライベート商品のラベル貼り、計量・袋詰め、検品、店舗への発送など



【障がい者雇用のきっかけ】

就業・生活支援センターで働く同級生の紹介で実習を受入れ、それをきっかけに障がい者の雇用を始めました。半年後には4名を雇用し、多い時は7名の障がいのある方が働いていました。

「八百屋ってこんなところ」をテーマとした実習もピーク時は年間100名位になっていました。また、従業員全員が障がい者職業生活相談員の資格を有していました。

【現在の障がい者雇用】

転職者が出るとともに、錦市場の様変わりによる錦本店の規模縮小により現在は1名となっています。仕事で手を抜くことがなく一人暮らしで頑張っている姿が他の従業員の励みになっており、貴重な戦力となっている。

【Mさんの場合】

Mさんは支援学校卒業後、就職して8年になります。20歳の時にグループホームに入り、4年前からは一人暮らしをしています。仕事は他の従業員とは差がなく、他の人が苦手なことも黙々とやり、無くてはならない存在です。

Mさんは「仕事にもなれ楽しい」「計量の時、手に取った切り干し大根の重さがぴったりの時はうれしい」「休みはゲームをしたり、友達とカラオケに行ったりします」と話されていました。

【ある精神障がいの方の場合】

精神障がいのある従業員を、真面目で仕事もしっかりしていたので正社員に登用しました。

プレッシャーにならないかと心配でしたが、むしろ障がいが軽くなり、仕事の力量も向上され、家庭ももたれ、より高い雇用条件を求めて転職されました。大変うれしいことでした。

